

ポジショニング (姿勢調整) ※画像はイメージです



仰向きばかりだけではなく、授乳やオムツ替えごとに体の向きを変えてあげましょう。

ロール状のバスタオルは、赤ちゃんの股下を通します。

おひなシートで横向きのままくるみます。

※横向きの姿勢になるときも、姿勢の基本は「背骨のCカーブを保てるよう、気持ち良く包み込む」ことです。

天使の寝床の

卒業時期

おひなシートが下半身だけにしかかからない体格になっても、赤ちゃんが機嫌良くおひなシートにくるまれて、寝るようでしたら使い続けていただいてもかまいません。天使の寝床に入るのを嫌がったり、自分で出てくるようになれば、卒業のタイミングと考えましょう。

まるまるねんね シリーズ 天使の寝床

ベビハグ



【対象体重】

約2.5kg~8kg

【セット内容】

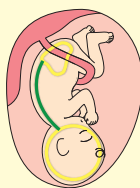
- ① 専用コット
- ② 布団
- ③ おひなシート
- ④ マイピーロネオ+
- ⑤ マイピーロネオ+カバー

ミントグリーン

赤ちゃんの背骨の変化に注目！

1. 胎児期

お母さんのまるい子宮の中では、赤ちゃんの背骨はC字型。これが通称Cカーブです。手足を曲げて、両手がなめられる姿勢をしています。



2. 新生児期

生まれてからも背骨のCカーブが保たれています。重力に背骨を伸ばされないように寝ているときも抱っこするときも、いつでもCカーブを保ってあげましょう。



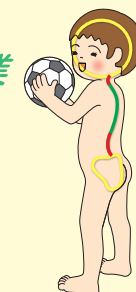
3. 首がすわる頃

首の骨に前カーブができて、首がすわってきます。背骨がまっすぐだと体に負担をかけてしまいます。Cカーブを妨げずに育てましょう。



4. 歩き始め~小学校卒業

少しずつ腰の骨にも前カーブができていきます。そして小学校を卒業する頃には、背中全体のS字状カーブが形成されていきます。



<使用上の注意>

- ※天使の寝床は必ず専用コット&布団&おひなシート&マイピーロネオ+をセットした状態でお使いください。
- ※商品の性質上、摩擦などにより綿が出てくる場合があります。綿が出てきた場合は取り除いてお使いください。
- ※一日中同じ姿勢で寝かせるのではなく、ポジショニング(姿勢調整)をしてください。
- ※必ず保護者の目の届く範囲でお使いください。

<お手入れ方法>

- ※手洗い可
- ※洗濯機洗い、脱水機可* (洗濯ネット使用)
- ※専用コットは必ず芯材を取り出してから洗濯してください。
- ※漂白剤、乾燥機、アイロン使用不可
- ※布団は形を整え、風通しの良い日陰で平置きにしてしっかり乾燥させてください。
- ※他の物と同時洗濯する場合は、色落ち、色移りにご注意ください。
- ※吸引力の高い布団クリーナーなどはお使いいただけません。

*脱水は様子を見ながら、1分以内を複数回行ってください。



注意

- 赤ちゃんを寝かせたまま持ち運ばないでください。
- テーブルやイスなど高さのあるところで使用しないでください。

詳しいお手入れ方法はHPをご覧ください。



持ち運びもカンタン！

天使の寝床は、軽量でコンパクト。昼はリビングで、夜は寝室で、いつもお母さんのそばでスヤスヤ。レジャーや旅行にも大活躍です。

※赤ちゃんを寝かせたまま持ち運ばないでください。



心地良く眠れる安心感

赤ちゃんをまるまる姿勢でくるめるおひなシート付き。布団の接地面が多く、包まれ、守られることで反りがち・泣いてばかりの赤ちゃんもスヤスヤ。



赤ちゃんの背骨の丸みを守る！

赤ちゃんの背骨はC字型にカーブしています。カーブを守ってあげることが将来の健やかな背骨の成長につながります。

※詳しくは裏面をご覧ください。

※商品の交換・返品は、購入先にお問い合わせください。



骨盤ケアとマタニティ&ベビーケア用品

トコちゃんベルトの青葉

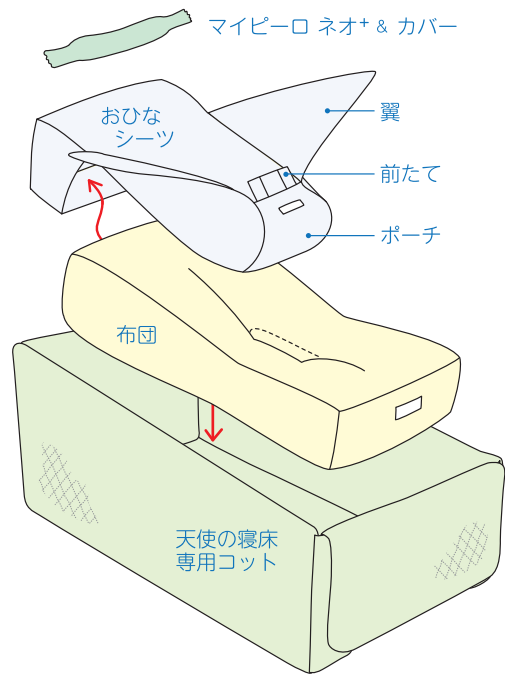
有限会社 青葉 <https://tocochoan.jp>
〒578-0984 大阪府東大阪市菱江4丁目6-1
TEL.072-960-0507 FAX.072-960-0508



V7

天使の寝床の使い方

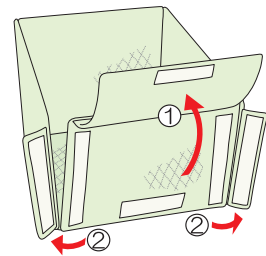
セッティング方法



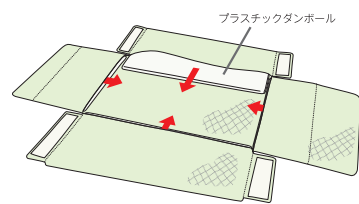
布団の頭側（タグのついていない方）に、付属のおひなシートをかぶせます。天使の寝床専用コットの高い方を頭側にして、布団をおさめます。おひなシートの翼は開いておきます。

洗濯時の分解・組立方法

専用コットは分解して洗濯することができます。こまめな洗濯で清潔にご使用いただけます。



足側・頭側の面ファスナーを①、②の順番に外し、平らに開きます。組み立てるときは②、①の順番にとめます。



コット壁面の芯材を底の側から取り出します。（芯材は洗濯機不可）組み立てるときは、コット壁面の形に合わせて芯材をセットします。

赤ちゃんの寝かせ方 ※画像はイメージです



1 バスタオルを半分に折ってロール状に巻き、おひなシートのポーチの中へU字型に沿わせて入れます。赤ちゃんの体格に合わせてバスタオルのボリューム（厚みや枚数）を調整しましょう。
目安：2～2.5kg…薄手バスタオルを2枚 2.5～3kg…厚手のバスタオル1枚 6kg～7kg頃から…タオルなし



5 赤ちゃんの足の裏を優しく合わせます。足をクロスさせたあぐらの状態でもかまいません。
※足を無理な方向には動かさないよう注意しましょう。



6 足の形を保ちながら、おひなシートの前たてを持ち上げ、包み込みます。



2 赤ちゃんの足がバスタオルに乗るように寝かせます。バスタオルが肩を超えるときは、ハンドタオルなどを足元に入れ、バスタオルが顔に当たらないようにしましょう。



7 おひなシートの前たてに翼を通して、持ち上げるように軽く引きます。



3 マイピーロネオ+は、赤ちゃんの首に合わせましょう。



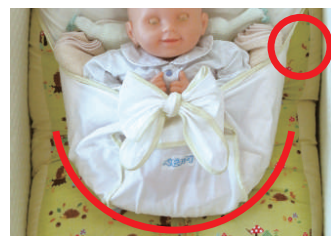
8 翼をひと結びします。結び目を持ち上げては左右に引く動作を2～3回行い、少しずつフィットさせていきます。



4 背中やお尻などをさすったり、肘や膝を優しくゆすったりして体をほぐしてあげましょう。



9 おひなシートから赤ちゃんの肩が出ているか、強く締めすぎているかを確認して、翼を蝶結びにします。
※状況に応じてバスタオルや毛布をかけてあげましょう。



体格とタオルのボリュームがぴったりなら、ポーチは丸くハリがあって、赤ちゃんの肩と手が翼から出ます。（肘は入っていてもOK）



ポーチがしわになる、いびつになるのは、タオルのボリュームが足りないせい。調整しましょう。

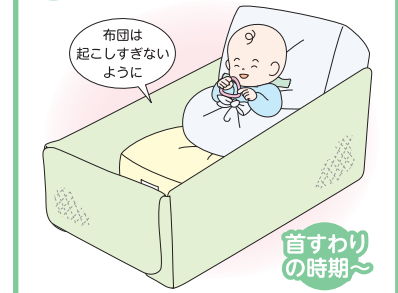


深く入りすぎると、首の動脈が圧迫される危険があります。必ず肩は完全に出しましょう。手もできるだけ出しておきましょう。

どうしても上手く使えないなど、困ったときは、まるまる育児アドバイザーのケアやアドバイスをお受けください。



こんな使い方も



布団をコットにもたれさせるように起こして使用することもできます。視点が高くなって機嫌よく遊べます。

※必ずおひなシートとマイピーロネオ+をセットした状態でお使いください。※保護者の目の届く範囲で、短時間に限ってお使いください。



使用例：約5.5Kgの赤ちゃん